

ITMA2011 ～バルセロナ～



2011年9月22日～29日までバルセロナ(スペイン)にて、ITMA2011が開催されました。世界各国1300を超えるメーカーが出展し、会場内は4年に一度のイベントに盛り上がっていました。南米・インド・トルコからの来場者が多く、今後の新興国となる国々も注目を集めているといえます。近年のインクジェットプリンターは、大型化&高速化を重視している傾向にあるようです。しかし、大型化や高速化に重視した機械は、設置スペースや機械の大きさが大きくなることで、値段が高くなるなどの問題もあります。今後の情勢に注目です。

「2030 Pro」出展

今年のITMA2011に当社では、新機種となる『2030Pro』を出展いたしました。



特徴 その1 ヘッド数の増加

■ ヘッド数：16ヘッド → **24ヘッド**

■ インク数：基本7色+特色1色 → **基本7色+特色5色**

これにより表現できる色の幅が拡がり、豊富な色合いによるプリントが実現可能となりました。

特徴 その2 インクの完全リサイクルが可能

『2030Pro』では加圧クリーニング時でもインクのリサイクルが可能になりました。インクのリサイクル率が**ほぼ100%**となり、インクの無駄を解消しました。

特徴 その3 プリント速度が2倍にUP

特殊モード「6色×4」モードでプリントした場合、従来よりも2倍の速さでプリントが可能です。これにより生産スピードがUPし、生産性が向上できます。

ICHINOSE NEWSは定期的に送付させていただきます。必ずご一読頂きます様、お願い申し上げます。

FAX送り先：06-6437-6423